

5/15(火)の報道発表

報道発表資料の配付日時 5月15日(火) 14時00分

発表項目	札幌医科大学事務局経営企画課における送信先メールアドレスの情報流出について
概要	<p>このことについて、次のとおり発表します。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1 概要</p> <p>札幌医科大学事務局経営企画課に所属する職員が、外部の複数の宛先にメールを送信する際、誤って「CC」で送信したため、宛先全員のメールアドレスが流出する事故が発生した。</p> <p>2 経緯</p> <ul style="list-style-type: none"><li>5月14日(月)16時頃、当該職員が北海道教育記者クラブ加盟等の報道機関15社(30件)に対してプレスリリース資料をメールにより送信する際、これら各社へ「BCC」で送信すべきところ誤って「CC」で送信したため、全ての受信者に送信先のメールアドレス30件が見える形での送信となってしまった。</li><li>当該職員は、複数の宛先については「BCC」で送信すべきであることを十分に認識しており、メール文の最後には「皆様の宛先はBCCにて配信しております。」との記載をしていたにもかかわらず、各社のメールアドレスが「BCC」に入っているものと誤認し、送信してしまった。</li><li>当該職員は、上記送信後直ぐにミスに気がつき上司へ報告し、同日19時頃、本学から各社へ、誤って送信したメールの削除を依頼するとともに、御迷惑をおかけしたことをお詫びするメールを送信した。</li><li>なお、これらのメールアドレスは、本学からのプレスリリースを受けるために、北海道教育記者クラブ加盟等の報道機関から登録をいただいたものであった。</li></ul> <p>3 今後の対応</p> <p>当該職員に対し厳重に注意を行ったところであり、また、このようなことが二度と起きないように、職員に改めて周知徹底を図るとともに、外部の複数の宛先にメールを送信する場合は、2人以上の職員によって宛先の確認を行うことを徹底するなどして、再発防止に努める。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"><p>CC：カーボン・コピーの略です。CCに入力したメールアドレスはメールを受け取った全ての人から参照できます。</p><p>BCC：ブラインド・カーボン・コピーの略です。BCCに入力したメールアドレスはメールを受け取った人からは参照できません。</p></div>
本件に関する問い合わせ先	札幌医科大学事務局 経営企画課長 高山 圭一 TEL 011-611-2111 (内線 21600)